【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2022年11月14日

【四半期会計期間】 第51期第2四半期(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

【会社名】 マルシェ株式会社

【英訳名】 MARCHE CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 加藤 洋嗣

【本店の所在の場所】 大阪市阿倍野区阪南町 2 丁目20番14号

【電話番号】 06(6624)8100(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員管理本部長 藤原 徹二

【最寄りの連絡場所】 大阪市阿倍野区阪南町2丁目20番14号

【電話番号】 06(6624)8100(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員管理本部長 藤原 徹二

【縦覧に供する場所】 マルシェ株式会社 名古屋支店

(愛知県名古屋市西区則武新町4丁目3番12号)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第50期 第2四半期累計期間	第51期 第2四半期累計期間	第50期
会計期間		自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	
売上高	(千円)	842,585	2,178,754	2,628,310
経常利益又は経常損失()	(千円)	16,234	214,954	246,099
四半期純利益又は四半期(当期)純損失 ()	(千円)	5,799	325,077	323,599
資本金	(千円)	1,510,530	100,000	1,510,530
発行済株式総数	(株)	8,550,400	8,550,400	8,550,400
純資産額	(千円)	979,458	324,753	650,128
総資産額	(千円)	4,012,067	3,832,238	4,030,777
1株当たり四半期純利益又は1株当たり 四半期(当期)純損失()	(円)	0.72	40.49	40.31
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	24.4	8.5	16.1
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	253,244	37,029	158,427
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	80,363	52,285	34,539
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	46	30,006	174,926
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	2,164,932	2,343,634	2,388,898

回次		第 2	第50期 四半期会計期間	第2	第51期 2 四半期会計期間
会計期間			2021年7月1日 2021年9月30日	自至	2022年7月1日 2022年9月30日
1株当たり四半期純利益又は1 株当たり四半期純損失()	円)		5.92		29.52

⁽注)1.持分法を適用した場合の投資利益は、関係会社が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

^{2 .} 潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、重要な営業損失、経常損失及び当期純損失を前事業年度に引続き計上したことから、現時点においては継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

しかしながら、当社の当第2四半期末の現金及び預金の残高は2,343百万円であり、複数の金融機関等から資金調達を実施した後も継続した借入により当面の資金を確保しており、重要な資金繰りの懸念はありません。従って、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

尚、当該事象または状況の解消のため、コスト圧縮等の対策を実行すると共に、既存店舗に本格的な中食市場へのアプローチ「街の焼鳥屋さん」の併設、既存事業の再構築、デリバリーサービスの強化等により売上拡大と利益確保を目指してまいります。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 財政状態、経営成績の状況

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症にかかわる行動制限が緩和されたことにより人流が増加し、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、7月以降、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大により、消費行動には自粛の動きがみられ、海外情勢や円安の進行に伴う物価高騰などもあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、特に規制のない状況の中で、来店客数には回復の兆しが見られつつありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大による消費者の活動の停滞や、物価上昇、労働力不足の深刻化等、事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

コロナ禍での生活習慣の変化により、居酒屋業においては制限緩和後も平日や深夜時間帯での集客の低迷が続いております。

このような状況の中、当社は営業活動におけるキーワード「人・美味しさ・楽しさ」に「かわる」を加え、2022年9月の八剣伝メニュー改訂において、「高品質メニューの販売」を開始、八剣伝の新名物「八から鍋」や高品質な国産サーモン「信州サーモン」の導入を行いました。さらに、SDGs「持続可能な開発の推進」として、サステナブル鶏「純和鶏」を使用したプレミアムやきとり「純和鶏もも焼」の販売を開始いたしました。また、環境に対する取り組みから、プラスチック製品の使用削減を目的とした「バイオマスレジ袋」をグループ全店で導入いたしました。八剣伝の特長である炭火焼調理のメニューを全面的に訴求し、中食市場へのアプローチとして、テイクアウト販売「街の焼鳥屋さん」の併設を促進する事で業態価値の向上に努めております。また、餃子食堂マルケンの推進においては、ランチ営業とテイクアウト・デリバリー販売の推進をはかり、新たな顧客層の獲得に取り組んでまいりました。

このような取り組みを行った結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高は2,178,754千円(前年同期比158.6%増)、営業損失は228,580千円(前年同期は営業損失735,886千円)、経常損失は214,954千円(前年同期は経常利益16,234千円)、四半期純損失は325,077千円(前年同期は四半期純利益5,799千円)となりました。

当第2四半期会計期間末におきましては、主に現金及び預金45,263千円の減少、未収入金166,283千円の減少等により、総資産が前事業年度末に比べ198,538千円減少し、3,832,238千円となりました。

負債は、主に買掛金92,238千円の増加、資産除去債務73,008千円の増加等により、前事業年度末に比べ126,836 千円増加し、3,507,485千円となりました。

純資産は、主に四半期純損失の計上により325,375千円減少し、324,753千円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ、45,263千円減少し、2,343,634千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は37,029千円(前年同期の減少した資金は253,244千円)であります。これは主に税引前四半期純損失308,331千円に加え、助成金等収入140,597千円、仕入債務の増加92,238千円、非資金項目の減損損失104,258千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は52,285千円(前年同期の増加した資金は80,363千円)であります。これは主に有形固定資産の取得による支出15,702千円、無形固定資産の取得による支出42,109千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は30,006千円(前年同期の減少した資金は46千円)であります。これは主に長期借入金の返済による支出30,000千円によるものであります。

(3) 経営方針、経営戦略等

当第2四半期累計期間において、当社が定めている経営方針、経営戦略等について重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な事項はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間で締結した、主な経営上の重要な契約は以下のとおりです。

〔フランチャイズ契約〕

業態名	契約内容	契約期間 (年)	加盟料 (千円)	加盟保証金 (千円)	マニュアル 保証金 (千円)	ロイヤリティ	パッケー ジ料 (千円)	契約 件数
八剣伝	 情報、知識、 ノウハウの提供 店名、サービスにあ で一定地域に ける独占権 経営指導 	5	1,200	800	50	売上高の 一定料率		2
居心伝	 情報、知識、 ノウハウの提供 店名、商号・商標 経営指導 	5	店舗坪数 ×50	1,000	50	同上		1

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	34,201,600
計	34,201,600

【発行済株式】

種類	第 2 四半期会計期間末 現在発行数(株) (2022年 9 月30日)	提出日現在 発行数(株) (2022年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	8,550,400	8,550,400	東京証券取引所スタンダード市場	権利内容に何ら限定のない当 社における標準となる株式で あり、単元株式数は100株で あります。
計	8,550,400	8,550,400		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】 該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2022年7月1日		8,550,400	1,410,530	100,000		816,726

(注)資本金の減少は無償減資によるものであり、減少額の全額をその他資本剰余金に振り替えております。

(5) 【大株主の状況】

2022年 9 月30日現在 発行済株式 (自己株式を 除く。)の 所有株式数 氏名又は名称 住所 総数に対する (千株) 所有株式数の 割合(%) チムニー株式会社 東京都墨田区亀沢1-1-15 954 11.89 アサヒビール株式会社 東京都墨田区吾妻橋1-23-1 611 7.62 日本マスタートラスト信託銀行 東京都港区浜松町2-11-3 367 4.58 株式(信託口) 株式会社三井住友銀行 東京都千代田区丸の内1-1-2 2.00 160 谷垣 雅之 1.76 大阪府大阪狭山市 141 株式会社中野外食サプライ 堺市中区八田北町10 - 9 110 1.37 伊藤忠食品株式会社 大阪府大阪市中央区城見2-2-22 68 0.85 株式会社日本カストディ銀行 中央区晴海1-8-12 53 0.67 (信託口) 日本生命保険相互会社(常任代 千代田区丸の内1-6-6 日本生命証券管 理人 日本マスタートラスト信 52 0.66 理部内 託銀行株式会社 松岡 秀幸 東大阪市 46 0.57

(注) 上記の所有株式数のうち、信託業務にかかる株式数は次のとおりであります。

・日本マスタートラスト信託銀行株式会社

367千株

・株式会社日本カストディ銀行

計

53千株

2,565

31.96

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2022年 9 月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 522,100		権利内容に何ら限定のない当社にお ける標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 8,022,200	80,222	同上
単元未満株式	普通株式 6,100		同上
発行済株式総数	8,550,400		
総株主の議決権		80,222	

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が1,400株(議決権14個)含まれております。

【自己株式等】

2022年 9 月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) マルシェ株式会社	大阪市阿倍野区阪南町 2 - 20 - 14	522,100		522,100	6.11
計		522,100		522,100	6.11

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1.四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第63号) に基づいて作成しております。

2.監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(2022年7月1日から2022年9月30日まで)及び第2四半期累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)に係る四半期財務諸表について、OAG監査法人による四半期レビューを受けております。

3. 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

漢面		 前事業年度 (2022年 3 月31日)	(単位:千円) 当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
現金及び預金 2,388,888 2,343,634 売計金 182,971 236,136 売計金 182,971 236,136 前島及び製品 25,501 29,006 厠材料及び貯蔵品 29,044 29,985 木収入金 266,208 99,324 その他 57,285 63,566 資明引金 2,203 2,887 浅動資産合計 2,947,705 2,799,956 固定資産 有形固定資産 32,947,705 2,799,956 直で資産 4149,366 149,366 その他 純精) 52,091 46,167 有形固定資産合計 625,005 574,115 無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 373,848 318,598 その他 74,994 87,166 貸削引当金 20,449 19,916 投資その他の資産合計 428,394 335,848 同定資産合計 428,394 335,848 同定資産合計 1,083,072 1,032,286 対資在合計 428,394 335,848 同定資産合計 428,394 335,848 同意資産法債務 6,000 6,00	資産の部	,	,
帝田全 182、971 236、132 高商及び製品 25,501 29,006	流動資産		
商品及び製品 25,501 29,006 原材料及び貯蔵品 29,044 29,986 未収入金 266,026 99,926 その他 57,285 63,666 日かけ 52,091 44,93,666 日かけ 52,091 46,167 日かけ 52,091 46,	現金及び預金	2,388,898	2,343,634
原材科及び貯蔵品 29,044 29,986 未収入金 266,208 99,924 その他 57,285 63,566 貸倒引出金 2,203 2,887 流動資産合計 2,947,705 2,799,956 固定資産 著植物及び構築物 (雑額) 424,348 378,582 土地 149,366 149,366 その他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産 28,872 72,322 投資その他の資産 28,872 72,322 投資その他の資産 373,848 318,596 その他 74,994 87,166 貸倒引出金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,334 385,844 国定資産合計 1,083,072 1,032,286 資産合計 4,030,777 3,832,236 資産合計 1,083,072 1,032,286 関連協会 1,560,000 1,500,000 「賃力引出金 25,795 25,466 規則指入金 60,000 60,000 賃与引出金 25,795 25,466 規則指入金 60,000 60,000 賃与引出金 56,004 1,388 資産経大債務 6,186 90,275 大型財団人金 56,004 1,388 資産経大債務 6,186 90,275 大型財団人金 15,000 3,000,000 「負責引出金 56,004 1,388 資産経大債務 6,186 90,275 大工債を合計 3,380,648 3,507,485 対理を債債計 56,004 1,388 対理を人債務 106,833 95,807 長期情入金 15,000 385,000 長面定負債 76,000 385,000 長面定負債合計 3,380,648 3,507,485 対理を人債務 905,018 857,793 負債合計 905,018 857,793 負債金計 905,018 857,793 負債金計 905,018 857,793 負債金計 905,018 857,793 負債金計 905,018 857,793 自用、投資差額等 1,619,300 3,029,922 利益刺介金 1,619,300 3,029,922	売掛金	182,971	236,130
未収入金 266,208 99,924 その他 57,285 63,566 資例引当金 2,203 2,887 流動資産合計 2,947,705 2,799,958 固定資産 2,947,705 2,799,958 建物及び構築物(純額) 424,348 378,585 土地 149,366 149,366 その他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産合計 625,805 574,115 無形固定資産合計 373,848 318,592 その他(資産 74,994 87,160 費倒引当金 20,449 19,916 投資その他の資産合計 4,030,777 3,832,232 資産合計 4,030,777 3,832,232 負債の部 3 4,030,777 3,832,232 負債の部 1,080,000 1,800,000 加動負債 1,75,516 267,755 26,466 短期借金 1,75,516 267,755 25,466 株工機術引当金 56,004 14,388 資産除法債務 6,000 60,000 衛生除去債務 1,616,893 9,275 支持債 3,350,648 3,507 長期債金 1,510,530 100,000 財産債合計 3,390,648 3,507,488 報節企 1,619,390 3,292 その他 33,378 453,378	商品及び製品	25,501	29,609
その他 質問引強会 2,203 2,887 流動資産合計 2,947,705 2,799,955 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(鈍額) 424,348 378,582 土地 149,366 149,366 一个の他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 差人保証金 373,848 318,595 その他 74,994 87,160 質別引当金 20,449 19,916 投資その他の資産合計 4,28,394 385,540 固定資産合計 1,083,072 1,032,280 資産合計 4,030,777 3,832,236 資債の部 175,516 267,755 短期借入金 1,800,000 1,800,000 質別出金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,386 資産除土債務 6,186 90,275 その他 382,127 391,801 流動負債合計 2,475,630 2,649,681 固定負債 168,833 9,5,607 長期借入金 1,510,530 3,507,485 養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養	原材料及び貯蔵品	29,044	29,985
貸倒引当金 2,203 2,887 3,899 555 1,997 795 555 1,997 795 555 1,997 795 555 1,997 795 555 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 1,997 795 79	未収入金	266,208	99,924
議動資産合計 2,799,958 固定資産	その他	57,285	63,560
西田定資産 神形固定資産 連特及び構築物(純額)	貸倒引当金	2,203	2,887
有形固定資産 建物及び構築物(純額)	流動資産合計	2,947,705	2,799,958
建物及び構築物(純額) 424,348 378,582 土地 149,366 149,366 その他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産合計 625,805 574,115 無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 373,848 318,598 その他 74,994 87,160 賃貸別当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,334 385,844 固定資産合計 4,030,777 3,832,238 負債の部 373,848 1,000,000 流動負債 1,000,000 1,800,000 首中内返済予定の長期借入金 1,800,000 1,800,000 首与引当金 25,795 25,466 資産除去債務 60,000 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 京助負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 2,475,630 2,649,691 固定負債合計 3,380,648 3,507,488 純資産の部 415,000 385,000 長期借入金 1,510,530 1,00,000 長期債金計 1,510,530 3,00,488 純資産の部 453,378 453,378 株主資本 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益利余金 1,510,530 100,000			
土地 149,366 149,366 その他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産合計 625,805 574,115 無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 373,848 318,598 その他 74,994 87,166 貸倒引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,280 資産合計 1,083,077 3,832,238 負債の部 267,755 25,795 短期借入金 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 活動負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 36,000 30,000 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債 905,018 857,795 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 1,510,530 100,000 資本剰余金 1,510,530 100,000 資本剰余金 1,510,530 30,000 財産金 1,510,530 30,000 資本金 1,510,530	有形固定資産		
その他(純額) 52,091 46,167 有形固定資産合計 625,805 574,118 無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 2 差入保証金 373,848 318,598 その他 74,994 87,160 貸倒引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,844 固定資産合計 4,030,777 3,832,238 債の部 3 4 運搬合計 4,030,777 3,832,238 債の部 3 4 運搬合 1,500,000 1,800,000 1年内返済予定の長期債入金 60,000 60,000 1年内返済予定の長期債入金 60,000 60,000 1年内返済予定の長期債入金 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期債入金 60,000 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期債入金 1,800,000 1,800,000 1,800,000 1年大直修計 6,186 90,275 25,466 株主優待引当金 352,127 318,601 318,601 30,275 30,275 30,275 30,275 30,275		424,348	378,582
有形固定資産合計 625,805 574,115 無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 差人保証金 373,848 318,598 その他 74,994 87,160 貨倒引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,286 資産合計 4,030,777 3,832,238 債産合計 4,030,777 3,832,238 債産合計 60,000 1,800,000			149,366
無形固定資産 28,872 72,324 投資その他の資産 差人保証金 373,848 318,598 その他 74,994 87,166 貸倒引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,280 資産合計 4,030,777 3,832,238 負債の部 流動負債		52,091	46,167
接入保証金 373,848 318,598 その他 74,994 87,160 資物引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,286 資産合計 1,083,072 1,032,286 資産合計 4,030,777 3,832,238 負債の部 流動負債		625,805	574,115
差入保証金 373,848 318,598 その他 74,994 87,166 貸倒引当金 20,449 19,918 投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,286 資産合計 4,030,777 3,832,236 資産合計 4,030,777 3,832,236 資産局計 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期借入金 1,800,000 60,000 1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 その他 352,127 391,801 流動負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 106,893 95,807 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産合計 905,018 857,793 貴債合計 3,380,648 3,507,485 純資産合計 1,619,390 3,029,902 資本教会 1,619,390 3,029,902 <		28,872	72,324
その他 貸倒引当金 74,994 87,160 貸倒引当金 投資その他の資産合計 20,449 19,918 投資その他の資産合計 426,394 385,844 固定資産合計 1,083,072 1,032,280 資産合計 4,030,777 3,832,238 負債の部 35,516 267,755 短期借入金 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,272 その他 352,127 391,801 直定負債 106,893 95,807 長期借入金 415,000 385,007 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 1,510,530 100,000 資本全 1,619,390 3,029,922 利益剰余金 1,619,390 3,029,922 利益剰余金 1,619,390 3,029,922 利益剰余金 1,619,390 3,029,922 利益剰余金 1,619,390 3,029,922 利益則余金 2,030,078 2,355,156 自己株式 453,378 453,378			
貸倒引当金			
投資その他の資産合計 428,394 385,840 固定資産合計 1,083,072 1,032,280 資産合計 4,030,777 3,832,238 負債の部 ・			
国定資産合計			
資産合計4,030,7773,832,238負債の部流動負債買掛金175,516267,755短期借入金1,800,0001,800,0001年内返済予定の長期借入金60,00060,000賞与引当金25,79525,466株主優待引当金56,00414,388資産除去債務6,18690,275その他352,127391,801流動負債合計2,475,6302,649,691固定負債資産除去債務106,89395,807長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本1,510,530100,000資本金1,510,530100,000資本金1,510,530100,000資本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益利余金1,619,3903,029,920利益利余金1,619,3903,029,920利益利余金1,619,3903,029,920利益利余金1,619,3903,029,920利益利余金1,619,3903,029,920利益財金1,619,3903,029,9201,619,3903,			
負債の部			
満動負債		4,030,777	3,832,238
買掛金 175,516 267,755 短期借入金 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 その他 352,127 391,801 高計量負債 2,475,630 2,649,691 固定負債 905,807 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 科主資本合計 666,462 321,384 評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金 3,666 3,368 評価・換算差額等 3,666 3,368 評価・換算差額等 660,128 324,753			
短期借入金 1,800,000 1,800,000 1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 その他 352,127 391,801 流動負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 (日の金) 362,807 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 株主資本 1,510,530 100,000 資本剰余金 1,510,530 100,000 資本剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 2,030,078 2,355,156 自己株式 453,378 453,378 株主資本合計 646,462 321,384 評価・換算差額等 3,666 3,368 評価・換算差額等合計 3,666 3,368 評価・換算差額等合計 3,666 3,368 純資産合計 650,128 324,753			
1年内返済予定の長期借入金 60,000 60,000 賞与引当金 25,795 25,466 株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,275 その他 352,127 391,801 流動負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 (106,893) 95,807 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 2,030,078 2,355,156 自己株式 453,378 453,378 株主資本合計 646,462 321,384 評価・換算差額等 3,666 3,366 評価・換算差額等 3,666 3,366 評価・換算差額等合計 3,666 3,366 純資産合計 650,128 324,753			
賞与引当金25,79525,466株主優待引当金56,00414,388資産除去債務6,18690,279その他352,127391,801流動負債合計2,475,6302,649,691固定負債106,89395,807長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本1,510,530100,000資本和余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等466,462321,384評価・換算差額等3,6663,366評価・換算差額等合計3,6663,366純資產合計650,128324,753			
株主優待引当金 56,004 14,388 資産除去債務 6,186 90,279 その他 352,127 391,801 流動負債合計 2,475,630 2,649,691 固定負債 (106,893) 95,807 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 1,510,530 100,000 資本組入金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 2,030,078 2,355,156 自己株式 453,378 453,378 株主資本合計 646,462 321,384 評価・換算差額等 3,666 3,366 評価・換算差額等合計 3,666 3,366 評価・換算差額等合計 3,666 3,366 純資産合計 650,128 324,753			
資産除去債務6,18690,275その他352,127391,801流動負債合計2,475,6302,649,691固定負債長期借入金106,89395,807長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本1,510,530100,000資本金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金1,619,378453,378株主資本合計453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,366評価・換算差額等3,6663,366純資産合計3,6663,366純資産合計560,128324,753			
その他 流動負債合計352,127391,801流動負債合計2,475,6302,649,691固定負債(資産除去債務 長期借入金 その他 固定負債合計 負債合計 負債合計 等の (資本)106,893 383,125 376,985 			
流動負債合計2,475,6302,649,691固定負債(資産除去債務)106,89395,807長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部******養本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,366平価・換算差額等合計3,6663,366評価・換算差額等合計3,6663,366評価・換算差額等合計3,6663,366純資産合計650,128324,763			
固定負債 資産除去債務 106,893 95,807 長期借入金 415,000 385,000 その他 383,125 376,985 固定負債合計 905,018 857,793 負債合計 3,380,648 3,507,485 純資産の部 株主資本 資本金 1,510,530 100,000 資本剰余金 1,619,390 3,029,920 利益剰余金 2,030,078 2,355,156 自己株式 453,378 453,378 株主資本合計 646,462 321,384 評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金 3,666 3,368 評価・換算差額等合計 3,666 3,368 純資産合計 650,128 324,753			
資産除去債務106,89395,807長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部******株主資本1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		2,475,030	2,049,091
長期借入金415,000385,000その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本1,510,530100,000資本銀余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,355,156162株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		106 803	05 907
その他383,125376,985固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本資本組余金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
固定負債合計905,018857,793負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本資本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
負債合計3,380,6483,507,485純資産の部株主資本資本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等その他有価証券評価差額金3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
純資産の部株主資本資本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368平価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
株主資本1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368平価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		3,000,040	3,307,400
資本金1,510,530100,000資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
資本剰余金1,619,3903,029,920利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等-3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		1 510 530	100 000
利益剰余金2,030,0782,355,156自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
自己株式453,378453,378株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
株主資本合計646,462321,384評価・換算差額等3,6663,368その他有価証券評価差額金3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
評価・換算差額等3,6663,368その他有価証券評価差額金3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753			
その他有価証券評価差額金3,6663,368評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		010, 702	021,00 1
評価・換算差額等合計3,6663,368純資産合計650,128324,753		3.666	3.368
純資産合計 650,128 324,753			
			3,832,238

(2) 【四半期損益計算書】 【第2四半期累計期間】

売上高前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 日 至 2021年9月30日)当第2四半期累計期間 (自 2022年4月10日)売上原価842,8852,178,754売上原価375,258846,564売上線利益467,3261,332,192販売費及び一般管理費1,203,2131,560,773営業損失(・)735,886228,580営業外収益340203受取利息340203受取配当金251288受取変質3,5264,979雇用調整助成金169,208新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金579,2609,411賃貸収入2,9862,892ぞろの他3,4817,138営業外費用5,90811,058その他1,024223営業外費用6,93211,282経常利益又は経常損失(・)16,234214,954特別利益1,3563,028資産除去債務戻入益1,3563,028資産除去債務決入益1,3563,028資産除去債務決入益1,3563,028資産除去債務決入益1,35610,881特別損失00固定資産売却損00政損失010,258特別損失合010,258税利前四半期純利益又は税引前四半期純損失(・)17,590308,331法人税等11,79110,426			(単位:千円)
売上原価 375,258 846,561 売上総利益 467,326 1,332,192 販売費及び一般管理費 1,203,213 1,560,773 営業損失() 735,886 228,580 営業外収益 340 203 受取和息 340 203 受取配当金 251 283 受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 子の他 3,481 7,138 営業外費和 2,966 2,896 その他 3,481 7,138 考外費用 5,908 11,059 その他 1,024 233 学外費用 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 7,851 特別利益合計 1,356 3,029 資業除去債務戻入益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 1,356 10,881 特別損失 0 0 固定資産院却損 0 0 成損損失 0 0 特別損失合計 0 0 成損損失 0 10,282 特別間欠合計 0 0 財別損失合計 0 0 成損損失 0 0 <		(自 2021年4月1日	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日
売上総利益 467,326 1,332,192 販売費及び一般管理費 1,203,213 1,560,773 営業損失() 735,886 228,580 営業外収益 340 203 受取利息 340 203 受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,892 その他 3,481 7,138 営業外収益合計 759,053 24,909 営業外費用 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 計別別益 計別別其失 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 1,356 10,881 特別損失 0 0 固定資産売却損 0 0 固定資産売却損 0 0 成損損失 - 104,258 特別損失合計 0 104,258 特別損失 - 104,258 <tr< td=""><td>売上高</td><td>842,585</td><td>2,178,754</td></tr<>	売上高	842,585	2,178,754
販売費及び一般管理費 1,203,213 1,560,773 営業損失() 735,886 228,580 営業外収益 340 203 受取和息 251 283 受取家賃 3,526 4,973 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,892 その他 3,481 7,138 営業外費用 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利失 1,356 3,029 資産除土債務定入益 - 7,851 特別損失 0 0 固定資産売却損 0 0 減損損失 - 0 時間失合計 0 0 減損損失 - 104,258 特別則失合計 0 0 減損損失 - 104,258 特別則失合計 0 0 <	売上原価	375,258	846,561
営業損失() 735,886 228,580 営業外収益 340 203 受取配当金 251 283 受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208	売上総利益	467,326	1,332,192
営業外収益 340 203 受取配当金 251 283 受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,882 その他 3,481 7,138 営業外収益合計 759,053 24,909 営業外費用 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別損失 1,356 10,881 特別損失 0 0 國定資産院却損 0 0 國定資産売却損 0 0 減損損失 - 104,258 税引前四半期純利益又は稅引前四半期純利益又は稅引前四半期純損失() 17,590 308,331 法人稅等 11,791 16,746	販売費及び一般管理費	1,203,213	1,560,773
受取利息 340 203 受取家賃 251 283 受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,892 その他 3,481 7,138 営業外費用 55,905 24,909 受数利息 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別損失 - 7,851 特別損失 0 0 適宜資産院却損 0 0 適宜資産产却損 0 0 適宜資産产却損 0 0 減損損失 - 104,258 税引前四半期純利益又は稅引前四半期純利益又は稅引前四半期純損失() 17,590 308,331 法人稅等 11,791 16,746	営業損失()	735,886	228,580
受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,892 その他 3,481 7,138 営業外費用 ************************************	営業外収益		
受取家賃 3,526 4,979 雇用調整助成金 169,208 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 579,260 9,411 賃貸収入 2,986 2,892 その他 3,481 7,138 営業外費用 759,053 24,909 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利益合計 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利益合計 0 0 固定資産除却損 0 0 固定資産除却損 0 0 減損損失 - 104,258 特別損失合計 0 104,258 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失() 17,590 308,331 法人税等 11,791 16,746	受取利息	340	203
雇用調整助成金169,208-新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金579,2609,411賃貸収入2,9862,892その他3,4817,138営業外収益合計759,05324,909営業外費用5,90811,059その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失(1)16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産除却損00固定資産未却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(1)17,590308,331法人稅等11,79116,746	受取配当金	251	283
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金579,2609,411賃貸収入2,9862,892その他3,4817,138営業外収益合計759,05324,909営業外費用5,90811,059その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失()16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	受取家賃	3,526	4,979
賃貸収入2,9862,892その他3,4817,138営業外収益合計759,05324,909営業外費用支払利息5,90811,058その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失()16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	雇用調整助成金	169,208	-
その他 3,481 7,138 営業外収益合計 759,053 24,909 営業外費用 5,908 11,059 支払利息 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失()) 16,234 214,954 特別利益 固定資産売却益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利失 1,356 10,881 特別損失 0 0 國定資産院却損 0 0 減損損失 - 104,258 特別損失合計 0 104,258 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失() 17,590 308,331 法人税等 11,791 16,746	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	579,260	9,411
営業外費用759,05324,909支払利息5,90811,059その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失()16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産院却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	賃貸収入	2,986	2,892
営業外費用 5,908 11,059 その他 1,024 223 営業外費用合計 6,932 11,282 経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利益合計 1,356 10,881 特別損失 0 0 固定資産除却損 0 0 減損損失 - 104,258 特別損失合計 0 104,258 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失() 17,590 308,331 法人税等 11,791 16,746	その他	3,481	7,138
支払利息5,90811,050その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失()16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	営業外収益合計	759,053	24,909
その他1,024223営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失()16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	営業外費用		
営業外費用合計6,93211,282経常利益又は経常損失())16,234214,954特別利益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	支払利息	5,908	11,059
経常利益又は経常損失() 16,234 214,954 特別利益 固定資産売却益 1,356 3,029 資産除去債務戻入益 - 7,851 特別利益合計 1,356 10,881 特別損失 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	その他	1,024	223
特別利益固定資産売却益1,3563,029資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	営業外費用合計	6,932	11,282
固定資産売却益 資産除去債務戻入益1,3563,029特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	経常利益又は経常損失()	16,234	214,954
資産除去債務戻入益-7,851特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	特別利益		
特別利益合計1,35610,881特別損失00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	固定資産売却益	1,356	3,029
特別損失00固定資産院却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	資産除去債務戻入益	<u> </u>	7,851
固定資産除却損00固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	特別利益合計	1,356	10,881
固定資産売却損00減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	特別損失		
減損損失-104,258特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	固定資産除却損	0	0
特別損失合計0104,258税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	固定資産売却損	0	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()17,590308,331法人税等11,79116,746	減損損失	<u> </u>	104,258
法人税等 11,791 16,746	特別損失合計	0	104,258
	税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	17,590	308,331
四半期純利益又は四半期純損失() 5,799 325,077	法人税等	11,791	16,746
	四半期純利益又は四半期純損失()	5,799	325,077

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

		(単位:千円) 当第2四半期累計期間
	前第2四千期系計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	3 年 2 四 十 期 系 市 期 同 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失	17,590	308,331
() 減価償却費	48,757	44,310
賞与引当金の増減額(は減少)	2,555	329
貸倒引当金の増減額(は減少)	623	152
株主優待引当金の増減額(は減少)	11,502	41,616
受取利息及び受取配当金	591	487
支払利息	5,908	11,059
固定資産売却損益(は益)	1,356	3,029
固定資産除却損	0	(
資産除去債務戻入益	-	7,851
減損損失	-	104,258
雇用調整助成金	169,208	
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	579,260	9,41
売上債権の増減額(は増加)	162,307	53,159
棚卸資産の増減額(は増加)	478	5,04
仕入債務の増減額(は減少)	146,477	92,23
その他の流動資産の増減額(は増加)	79,352	27,04
その他の流動負債の増減額(は減少)	173,048	66,09
その他	35,167	31,118
小計	805,395	115,220
雇用調整助成金の受取額	162,882	50,65
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の受 取額	422,754	140,59
利息及び配当金の受取額	472	41
利息の支払額	5,908	10,92
法人税等の支払額	28,050	28,49
営業活動によるキャッシュ・フロー	253,244	37,029
投資活動によるキャッシュ・フロー		
差入保証金の回収による収入	369,632	5,49
差入保証金の差入による支出	38,693	5
有形固定資産の売却による収入	1,621	3,22
有形固定資産の取得による支出	143,279	15,702
無形固定資産の取得による支出	-	42,109
資産除去債務の履行による支出	104,877	439
その他	4,041	2,693
投資活動によるキャッシュ・フロー 	80,363	52,28
財務活動によるキャッシュ・フロー		20.000
長期借入金の返済による支出	-	30,000
配当金の支払額	46	30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	46	30,000
現金及び現金同等物の増減額(は減少) 現金及び現金同等物の期首残高	172,927	45,263
現立及び現立回寺初の期目残高 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,337,859 2,164,932	2,388,898 2,343,634
パエメび児立内守例の四十期不 次 同 -	2,104,932	2,343,032

【注記事項】

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の経済への影響が継続しており、当社の業績にも大きな影響を及ぼしています。

当社では、固定資産の減損会計の会計上の見積りについて、財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社の業績に与える影響に関する仮定については、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から重要な変更はありません。

(四半期貸借対照表関係)

偶発債務

保証債務

前事業年度(2022年3月31日)

(単位:千円)

被保証者	保証金額	被保証債務の内容
フランチャイズ契約者(2名)	4,025	銀行借入金
フランチャイズ契約者 (35社、25名)	37,795	仕入債務

当第2四半期会計期間(2022年9月30日)

(単位:千円)

被保証者	保証金額	被保証債務の内容
フランチャイズ契約者(2名)	3,046	銀行借入金
フランチャイズ契約者 (33社、25名)	40,522	仕入債務

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
給料及び手当	517,438千円	675,672千円
賞与引当金繰入額	16,228	24,133
貸倒引当金繰入額	113	672

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月30日)
現金及び預金	2,164,932千円	2,343,634千円
預入期間が3か月を超える定期預金		
	2,164,932千円	2,343,634千円

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1.配当金支払額 該当事項はありません。

2.基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3.株主資本の金額の著しい変動 該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1.配当金支払額 該当事項はありません。

2.基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3.株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年6月25日開催の定時株主総会決議に基づき、2022年7月1日に無償減資を行いました。この無償減資等の結果、当第2四半期累計期間において資本金が1,410,530千円減少、その他資本剰余金が1,410,530千円増加し、当第2四半期会計期期末において、資本金は100,000千円、その他資本剰余金は2,213,193千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

財又はサービスの種類別分解情報

(単位:千円)

		(+12.113)	
	報告セグメント	△≒	
	外食事業	合計	
料飲部門			
酔虎伝	32,486	32,486	
八剣伝	284,354	284,354	
居心伝	6,396	6,396	
焼そばセンター	25,036	25,036	
餃子食堂マルケン	85,100	85,100	
その他の業態	67,335	67,335	
料飲部門小計	500,710	500,710	
FC部門			
ロイヤリティ等	68,351	68,351	
FC部門小計	68,351	68,351	
商品部門			
食材等販売	233,991	233,991	
酒類等販売	28,317	28,317	
商品部門小計	262,309	262,309	
その他部門	11,214	11,214	
顧客との契約から生じる収益	842,585	842,585	
外部顧客への売上高	842,585	842,585	

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

財又はサービスの種類別分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	۸÷۱	
	外食事業	合計	
料飲部門			
酔虎伝	123,063	123,063	
八剣伝	673,157	673,157	
居心伝	51,668	51,668	
焼そばセンター	54,835	54,835	
餃子食堂マルケン	440,281	440,281	
その他の業態	158,955	158,955	
料飲部門小計	1,501,961	1,501,961	
FC部門			
ロイヤリティ等	174,779	174,779	
FC部門小計	174,779	174,779	
商品部門			
食材等販売	464,348	464,348	
酒類等販売	2,530	2,530	
商品部門小計	466,879	466,879	
その他部門	35,132	35,132	
顧客との契約から生じる収益	2,178,754	2,178,754	
外部顧客への売上高	2,178,754	2,178,754	

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失	0円72銭	40円49銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	5,799	325,077
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 ()(千円)	5,799	325,077
普通株式の期中平均株式数(株)	8,028,290	8,028,290

⁽注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2022年11月14日

マルシェ株式会社 取締役会 御中

OAG監査法人

大阪府吹田市

指定社員 業務執行社員

公認会計士 今 井 基 喜

指定社員

業務執行社員

公認会計士 橋本 公成

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているマルシェ株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの第51期事業年度の第2四半期会計期間(2022年7月1日から2022年9月30日まで)及び第2四半期累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、マルシェ株式会社の2022年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

その他の事項

会社の2022年3月31日をもって終了した前事業年度の第2四半期会計期間及び第2四半期累計期間に係る四半期財務 諸表並びに前事業年度の財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任 監査人は、当該四半期財務諸表に対して2021年11月12日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該財務諸表に対 して2022年6月27日付けで無限定適正意見を表明している。

四半期財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準 に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期財務諸表 の表示、構成及び内容、並びに四半期財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる 事項が認められないかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注)1.上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
 - 2 . XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。